



平成19年度  
新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム

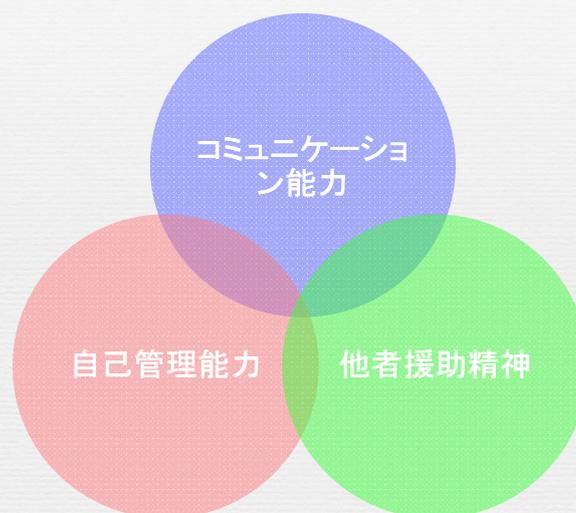
## 心と体の育成による 成長支援プログラム

社会に幸せをもたらす生活の知恵を持った学生の育成

平成20年度意見交換会 2009年3月3日(火)東京



## 三位一体の能力の育成



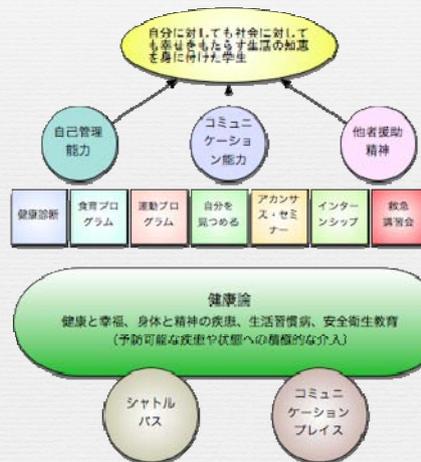


## 金沢大学 学生支援GPの基本理念

- ☑ 心と体の育成を統合的に支援するとともに、理論的裏付け、より有効な方法をもとめて研究・教育を行う
- ☑ 個人における関係性の構築(自己管理能力など)から、集団における関係性の構築(コミュニケーション能力、他者援助精神)を総合的に捉えて、支援、研究、教育の対象とする



## 階層的なプログラム





## プログラムを成功へ導くファクター

- ☑ 「金沢らしさ」(伝統と新しさ)の導入
  - ☑ 匠の技、食の文化、息づく伝統芸能
  - ☑ 金沢から、いかに世界へ発信できるか
- ☑ 金沢大学の多様性と総合力
  - ☑ 3学域16学類の力を結集



## 1. シャトルバス

- ☑ 角間(人間社会学域、理工学域)、宝町(医薬保健学域)の両キャンパスを結び、人の交流を促す
- ☑ 運用方法
  - ☑ 授業期間中、定時の運行(前期3往復、後期5往復)
  - ☑ GPプログラムに合わせて運行



**無料**  
金大生、金大職員のみ乗車可能



## シャトルバス運行



乗車人数: のべ5336人



## 2. コミュニケーション・プレイス

- 学内での学生の居場所となる場所
- コミュニケーションの生まれる場所

- H19年度 整備場所
  - 総合教育南棟2階
  - 学生会館ベンチ
  - 保健管理センター本部
  - 保健管理センター南分室



- H20年度 整備場所
  - 北福利施設
  - 留学生学習室、国際交流室
  - 北地区 人間社会第1講義棟学生ラウンジ
  - 大学会館(学生支援GPカフェ)
  - 鶴間保健学類
    - 1号館2階ロビー、厚生会館2階、学生相談室



## H19年度整備コミュニケーション・プレイス



保健管理センター本部



総合教育棟南棟2階



保健管理センター南分室



学生会館ベンチ



## H20年度整備コミュニケーション・プレイス

国際交流室



角間北地区(人間社会第一講義棟学生ラウンジ)





## 学生支援GPカフェ





### 3. 健康論とは・・・

- ☑ 健康論は、金沢大学の共通教育科目である「大学・社会生活論」において、保健管理センターの医師(学校医・産業医)とカウンセラー(臨床心理士)が、心と体の健康について統合的に講義する導入科目
- ☑ これから始まる社会人としての広い世界を進むのに、持っておきたい心と体の健康の知識を、学生とコミュニケーションを取りながら伝える
- ☑ (医学類では独自に実施)



### 健康教育(健康論)

- ☑ 「健康論」
  - ☑ 対面授業と自己学習パッケージ(e-Learning)の併用
  - ☑ H20年度から共通テキストの供用
  - ☑ 健康診断を「健康論実習」に(H20年度から必修)

H21年度はすべての学類に「健康論」が組み込まれる



## 健康教育（健康論実践）

- ☑ 「健康論実践（集中講義）」
- ☑ 夏期、冬期、春期休業期間に実施（1単位）
- ☑ H20年度実施
  - ☑ 健康論実践1「救急蘇生と安全な大学生活」
  - ☑ 健康論実践2「生活習慣病予防を食事から考える」
  - ☑ 健康論実践3「自己発見のためのグループワーク」

🌐 総参加人数：のべ97人



## 健康論実践の主題と目標

- ☑ 健康な心と体があつてこそ、学業や学生生活を楽しむことができることを教え、自己管理能力、コミュニケーション能力を習得させることを目標においた講義内容を展開する
- ☑ 多彩なゲスト・スピーカーから大学生活に、また卒業後も役立つ内容を学ぶ
- ☑ 実習形式で自己管理能力、コミュニケーション能力、他者援助精神を習得させることを目標とする



## 健康論実践1



## 健康論実践2





## 健康論実践3



## 4. 7つの健康教育プログラム



- 健康診断のフィードバック
- 食育プログラム
- 運動プログラム
- 自分を見つめるプログラム
- アカンサス・セミナー
- アカンサス・インターンシップ
- 救急講習会



## 健康診断のフィードバック

- ☑ 再検査と事後指導
- ☑ 結果閲覧システムによるフィードバック
- ☑ e-learningによる健康診断の見方の解説
- ☑ 日常業務としての健康相談

- 健康診断は、心身の状態をチェックする重要な機会
- 個別健康診断や健診結果閲覧システムを積極的に活用し、自己管理に役立てる



## 食育プログラム

- ☑ 担当: 管理栄養士等
- ☑ 現在の食習慣のチェック
- ☑ 将来の生活習慣病予防
- ☑ 調理実習
- ☑ 試食
- ☑ 金沢の食文化を楽しむ

- 食や健康に関する講義や調理実習を行う
- 簡単料理、金沢らしい料理、季節感あふれる料理などを一緒に楽しむ



# 和菓子作りと抹茶で金沢体験

2008年5月9日 学生会館和室



# 金沢風情を楽しもう 加賀野菜を使った料理教室

2008年7月7日 人間社会第2講義棟調理実習室





## 金澤風情を楽しもう かぶら寿しと金沢の伝統食

2009年1月23日 角間の里

学生支援 GP  
かぶら寿しと金沢の伝統食

日時 平成21年1月23日(金) 17:30~18:30  
場所 角間の里 1階  
講師 西十四彦 止久 氏  
西ノ宮外本郷代志高診療所  
〒924-0001 石川県野矢町西ノ宮

参加費 無料  
定員 40名

お問い合わせ：076-234-1111  
お問い合わせ先：石川県立保健福祉大学 健康推進センター  
〒921-8501 石川県野矢町西ノ宮  
TEL:076-234-1111 FAX:076-234-1112



## 運動プログラム

- 担当:トレーナー等
- 体力アップ
- 体調改善
- メタボリックシンドローム、生活習慣病予防
- ストレス解消

- 運動のプロによる講義や簡単なエクササイズを行う
- 心身のリフレッシュの時間をつくる



# 4つの運動プログラム

**楽しくエクササイズ!**  
— 活劇のエクササイズを体験してみよう —

スポーツの熱い話題に1ヶ月かけて、身体も心もフレッシュにしませんか?  
プロアスリート4名が、今、最新のエクササイズを体験しました。興味はフィットネスクラブ  
「EYE」の専任インストラクターです。  
誰でも気軽に体験できます。是非お友達の誘いで体験してみてください。

お申し込みは、お電話ください。

期 日	実施場所	プログラム	特 徴
1 10月 3日(水) 10月 10日(水)	自然科学系図書館 AVホール	ボクシング ヨガ	「格闘」で「格闘」の精神を体験して格闘する。 格闘技を体験する。
2 11月 17日(金)	*	ピラティス	最新のピラティスプログラムを体験する。最新のピラティス音楽、音 楽、光の効果など、体験する。
3 12月 16日(金)	*	エアロビクス	最新のエアロビクスプログラムを体験する。最新のエアロビクス音楽、音 楽、光の効果など、体験する。
4 1月 13日(水)	*	エアロビクス	最新のエアロビクスプログラムを体験する。

一つのプログラムをそれぞれ2回ずつ体験します。お申し込みは各期ごとに申し込みください。  
お申し込みは、お電話ください。

※1-3のすべてのプログラムの申し込みは必ず行われます。お申し込みは必ず、お電話で行ってください。  
お申し込みは必ずお電話で行ってください。

期 間 : 11月1日 17:00~18:30  
場 所 : 自然科学系図書館AVホール  
参加費 : 無料  
参加者 : 自然科学系図書館AVホール、学生のみ(12月16日・17日・18日)  
期 間 : 11月1日 17:00~18:30  
場 所 : 自然科学系図書館AVホール  
参加費 : 無料  
参加者 : 自然科学系図書館AVホール、学生のみ(12月16日・17日・18日)

【お申し込みは、お電話ください】  
自然科学系図書館AVホール 電話: 029-275-2222  
〒305-8572 茨城県つくば市1-1-1  
自然科学系図書館AVホール

- ヨガ
- ピラティス
- アクティブ・エクササイズ
- エアロビクス

自然科学系図書館AVホール  
体育館ダンス室



# 運動プログラム





# 自分を見つめるプログラム

- 担当：臨床心理士等
- 自分への気づき
- 他者への関心
- 他者とのコミュニケーションの練習
- ストレス解消

●臨床心理士を中心に自分と向き合う作業をグループワークで行う

●心理検査や対話、アートワーク、ボディーワークなどを一緒に体験してみる



# 自分を見つめるプログラム 対人援助のための基本的姿勢

2008年7月10日 角間の里

2008年7月10日 10時～17時  
場所：角間の里 研修棟  
対象：東海大学学生・教職員  
定員：20名（定員超過の場合は抽選）  
申込先：教職管理センター  
小冊（アがた）まで  
076-944-5048  
http://www.kaiyodai.ac.jp

対人援助の事、援助される側と援助する側、つまり、自分で気づきや気づかれない部分まで掘り下げていけることが大切です。気づかずに気づかぬまま、気づかずにいるのかという疑問に陥ります。気づかぬまま、気づかぬままに援助の基本的な姿勢（「人権」に近い姿勢）を学びます。同時に身体から、「援助者の生命」「生命の尊厳」ということについて学ぶことも可能です。是非来、この機会に気づき、学んでください。

学生支援GP「自分を見つめる」第2回開催  
**対人援助のための基本的姿勢**  
臨済宗相国寺派 禅僧 佐々木承玄  
1904年 元正日  
1908年 蓮如生誕祭  
1977年 東海大学大学院修士課程修士課程修了  
1989～2008年 京都府立総合医療センター  
2008年 京都府立総合医療センター  
理事「こころの扉」(京都府) 助産師

「相国寺」のようちんチャーターが取り巻くとき、タイガーワークが活躍した援助、この二つ、両方とも非常に注目されていますが、実は両方の方も同じようなものです！そういうところが、本書に載っています。





## 自分を見つめるプログラム 音楽を媒介とした自分との出会い

-サウンド・ワークの体験-

2008年12月19日 自然科学系図書館AVホール



## アカンサス・セミナー

- 担当: 多彩な講師
- 第一線の研究者
- 第一線の企業人
- 金沢文化の継承者
- 人を通して多くのことを楽しく学ぶ

- 食事、睡眠、運動、飲酒、喫煙、頭痛、不安など幅広いテーマを扱う
- 学内外の講師を囲み自由な雰囲気の中で、話を聞いたりコミュニケーションする



## アカンサス・セミナー 全人的医療とこころのケア

2008年12月5日 十全講堂会議室



## アカンサス・セミナー クリスマスの贈りもの

-音楽家の語りと演奏-

2008年12月22日 人間社会4号館音楽ホール





# アカンサス・インターンシップ

担当: 生協、学生部

インターンシップに繋げるセミナー

(就労体験)

(面接試験体験)

● 学内のインターンシップ制度

● 大学生協、就職支援室と連携し、社会へ出ていく練習の場となるように教職員が指導する



## アカンサス・インターンシップ ビジネスマナー・コミュニケーションセミナー

**学生支援 GP**  
心の健康のサポートによる成長支援プログラム  
就業支援も充実する就職支援プログラム

金沢大学  
KANAZAWA UNIVERSITY

アカンサス・インターンシップ  
(学生支援 GP・就職支援室共催)

**ビジネスマナー・  
コミュニケーションセミナー**

2月5日(木) 2月9日(月)  
「社会人になるにあたって」 「社会人としての  
コミュニケーション・マナー」

平木 信太郎 氏 神武 布左子 氏  
(NEC エンジニアリング株式会社) (JAL アカデミー株式会社)

時間: いずれも 15:00~16:30  
場所: 2月5日(木) 自然研大講義棟レクチャーホール  
2月9日(月) 総合教育棟C4講義室  
定員: 各7名(定員超過の場合は抽選となります。抽選に落ちた場合はお詫言います。)  
参加費: 無 料 (4年生・M2対象ですが、誰でも参加可能です。)

〒920-8592 金沢市津田 1-1-1  
076-234-1111

金沢大学学生支援センター  
Kanazawa University Student Support Center

【お問い合わせ】  
〒920-8592 金沢市津田 1-1-1 総合 就業支援室  
TEL 076-234-0244 E-mail support@kanazawa-u.ac.jp



2009年2月5日 自然研大講義棟レクチャーホール  
NECエンジニアリング 平木信太郎 氏



2009年2月9日 総合教育棟C4講義室  
JALアカデミー 神武布左子 氏



## 救急講習会

- ☑ 担当: 医師、救命救急士
- ☑ 運動系クラブ、サークルの救急講習会
- ☑ (ランチョンセミナー)
- ☑ (サークルリーダー研修会)

- 熱中症対策、救急蘇生法をはじめ、AEDの使用方法も実習する
- 消防署による救急講習は、修了証書も発行される



## 救急講習会





## H20年度GPプログラム総参加者数

	参加人数
食育プログラム	147
運動プログラム	130
自分を見つめるプログラム	116
アカンサス・セミナー	116
アカンサス・インターンシップ	18
救急講習会	146
総参加者数	673

総参加人数: のべ673人



## GPプログラム推進に伴う 学内の変化

- プログラムの趣旨に同意して新しい可能性を提示してくれる教職員が現れた

教員 教育学類 留学生センター等

- GP推進教員のコミュニケーションの範囲が学内外に広がって来た



## 心と体の育成による成長支援プログラム

-社会に幸せをもたらす生活の知恵を持った学生の育成-

